

163

25

がん病名の伝達③  
がん告知にはコミュニケーションセンスが必要

169

26

がん病名の伝達④  
告知を受けたがん患者さんからの質問  
―患者さんの話をよく聞く①

175

27

がん病名の伝達⑤  
わたしのがん告知事始  
―ある進行がん患者さんとの出会い

181

28

がん病名の伝達⑥  
がん病名伝達の実際  
―生検の結果が「がん」だった一例

# 01

患者さんの話をよく聞く①

## よく聞けば患者さんの望みがわかる



患者さんと接する際に大切なことは「話をよく聞く」ことと「わかりやすく話す」ことです。まずは「患者さんの話をよく聞く」ことからお話ししましょう。

「患者さんの話をよく聞く」ことのメリットは4つあります。

第1のメリットは言うまでもなく、診断が正確になることです。“Listen to the patient, he is telling the diagnosis.”ということは聞いたことがありますがね。まあしく、よい病歴聴取は正しい診断への第一歩です。話を聞きながら巧みに質問して診断に役立つ情報を引き出してくださる。

第2のメリットは、患者さんが医師に何を望んでいるかがわかることです。医師と患者さんの物事の捉え方にはギャップがあります。医師がよかれと信じて行うことが、彼らには有